

特別講演

TOKYO WOOD普及協会の取組

－ 究極の地産地消への挑戦 －

日時：平成29年8月25日（金） 15:00～16:30

会場：3号館階段教室

■講演内容

皆様の住宅に使われている木材はどこの産地の木材かはお存知でしょうか？その7割以上は外国から輸入されている木材です。しかしかつては地元の木を切って家を建てるというのは当たり前でした。

では、その当たり前がなぜできなくなってしまったのか。

TOKYO WOODはその当たり前にどうやって挑戦しているのか。

TOKYO WOODを立ち上げる前から現在に至るまで。そして今後の挑戦についてご講演頂きます。



◆一般社団法人TOKYO WOOD普及協会

株式会社小嶋工務店（小金井市）を中心として、製材業の沖倉製材所、中嶋材木店と共に2012年に設立。その後林業家の東京チェーンソーズと田中林業も仲間に加わる。東京の家と森を育てるをコンセプトに、年間100棟の建築を目指す。

ガイアの夜明けなどメディア出演多数

2017年東京都の「木の香る多摩産材住宅普及事業」に採択され、住宅展示場ハウジングプラザ三鷹に2棟モデルハウスを建築する予定。

